

第1回

新しい本庁舎等における区民利用施設の 運営を考える区民ワークショップ

令和4年9月11日（日）14:00～16:00

世田谷区役所 第3庁舎3階 ブライトホール

「新施設でやりたい事業・活動を考えよう」

参加にあたっての諸連絡

- 本日は記録のため、スタッフが会場内の様子を撮影いたしますので、予めご了承ください。また、本日の記録は、区のホームページや広報、ニュースレター等に掲載する予定です。
- 携帯電話・スマートフォンは、電源を切るか、マナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。また、写真撮影や録音もご遠慮ください。
- ワークショップ開催中はマスクのご着用をお願いします。水分を補給された後は、忘れずにマスクを戻してください。
- 会場後方に検討委員会委員、区民の方が傍聴として参加しています。
- ワークショップ中は、検討委員やスタッフなどが巡回して見学をさせていただきます。

本日のタイムテーブル

予定時間	内容	所要時間
14:00~14:05	ごあいさつ	5分
14:05~14:30	ワークショップについて ・区民利用施設概要 ・区民会館等の利用状況 ・検討テーマ ・事例紹介 ・検討委員会でのご意見 など	25分
14:30~15:30	グループワーク	60分
15:30~15:50	グループ発表（1チーム4分程度）	20分
15:50~16:00	次回予告・なんでもアンケートの記入等	10分

ごあいさつ

ワークショップについて

会社紹介

■ 株式会社シアターワークショップ

「劇場・ホール」に関わるすべてのことを！

- 創業39年（1983年～）
 - 全国で200以上の「劇場・ホール」づくりに携わる。
最近では実際に施設運営も
 - ハード : 構想・計画づくり、設計・施工のコンサルティング など
 - ソフト : 管理運営計画づくり、開館準備支援、イベント・事業の企画制作運営 など
 - 施設運営 : 公共施設・民間施設（指定管理・運営受託・人材派遣）など
- 公共施設…市民に愛される施設づくり＝市民参加、市民参画の施設づくり

[主な実績]

東京国際フォーラム／文京シビックホール／歌舞伎座／杉並公会堂／オリンパスホール八王子／吉祥寺シアター
渋谷ヒカリエ ヒカリエホール／丸の内ルーブル オルタナティブシアター／浅草九劇／
勝浦市芸術文化交流センターKüste（キュステ）／市川市行徳文化ホール（I&I）、公会堂／浦安音楽ホール／
黒部市国際文化センター・コラーレ／いわき芸術交流館・アリオス／北上市文化交流センター・さくらホール／
大船渡リアスホール／茅野市民館／港南区文化会館／やまと市文化創造拠点シリウス 他全国の施設計画に従事



ワークショップの目的

- 世田谷区では、本庁舎等の整備に伴い、区民会館や区民交流スペース、広場等、様々な区民利用施設の整備を進めています。
- 新しい区民利用施設を、区民のみなさんにとってより使いやすく、使いたくなるような場所にするため、新しい施設でのイベントの想定や利用ルールの検討等、施設の運営について、実際にご利用になる区民のみなさんと一緒に考えるワークショップを開催します。

ワークショップと検討委員会について

■ 目的・役割等の整理

	区民ワークショップ	世田谷区本庁舎等整備に係る 区民利用施設総合運営計画検討委員会
目的	区民利用施設総合運営計画策定にあたり、 区民意見の収集を行う	区民利用施設総合運営計画策定にあたり、 専門的な知見や区民の視点に立った検討を行う
役割	区民意見の収集	区民利用施設総合運営計画についての審議
構成員 参加者	区民	学識経験者、区民、地域活動団体代表、 区内在住・在学の大学生、区の職員

ワークショップと検討委員会について

■ ワークショップと検討委員会の関連性

検討委員会

ワークショップ

関連・反映する
総合運営計画



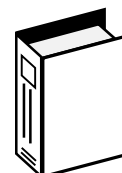
基本方針・目標



事業及び活動計画
(広報・規則等含む)



組織運営計画



総合運営計画 (案)

7月
第1回
・検討委員会の役割について
・前提条件、検討経緯について
・**基本方針・目標**についての意見交換

8月
第2回
・区民利用施設の事業・活動検討
【ワールドカフェ】
(区民利用施設の**基本方針・目標**、
望まれる**事業・活動**について)
・第1回ワークショップの検討内容について

第1回ワークショップ (9月)
新しい施設でやりたい
事業・活動を考える

10月
第3回
・第1回ワークショップの結果報告
・**基本方針・目標** (案) について
・**利用規則**の基本的な考え方について
・第2回ワークショップの検討内容について
・アドバイザー栗栖良依氏の参加 (予定)

第2回ワークショップ (11月)
幅広い利用に対応
できる**ルール**を考える

12月
第4回
・第2回ワークショップの結果報告
・**事業・活動計画** (案) について
・第3回ワークショップの検討内容について

第3回ワークショップ (1月)
新施設の**区民参加**を
考える

3月
第5回
・第3回ワークショップの結果報告
・**総合運営計画** (案) について

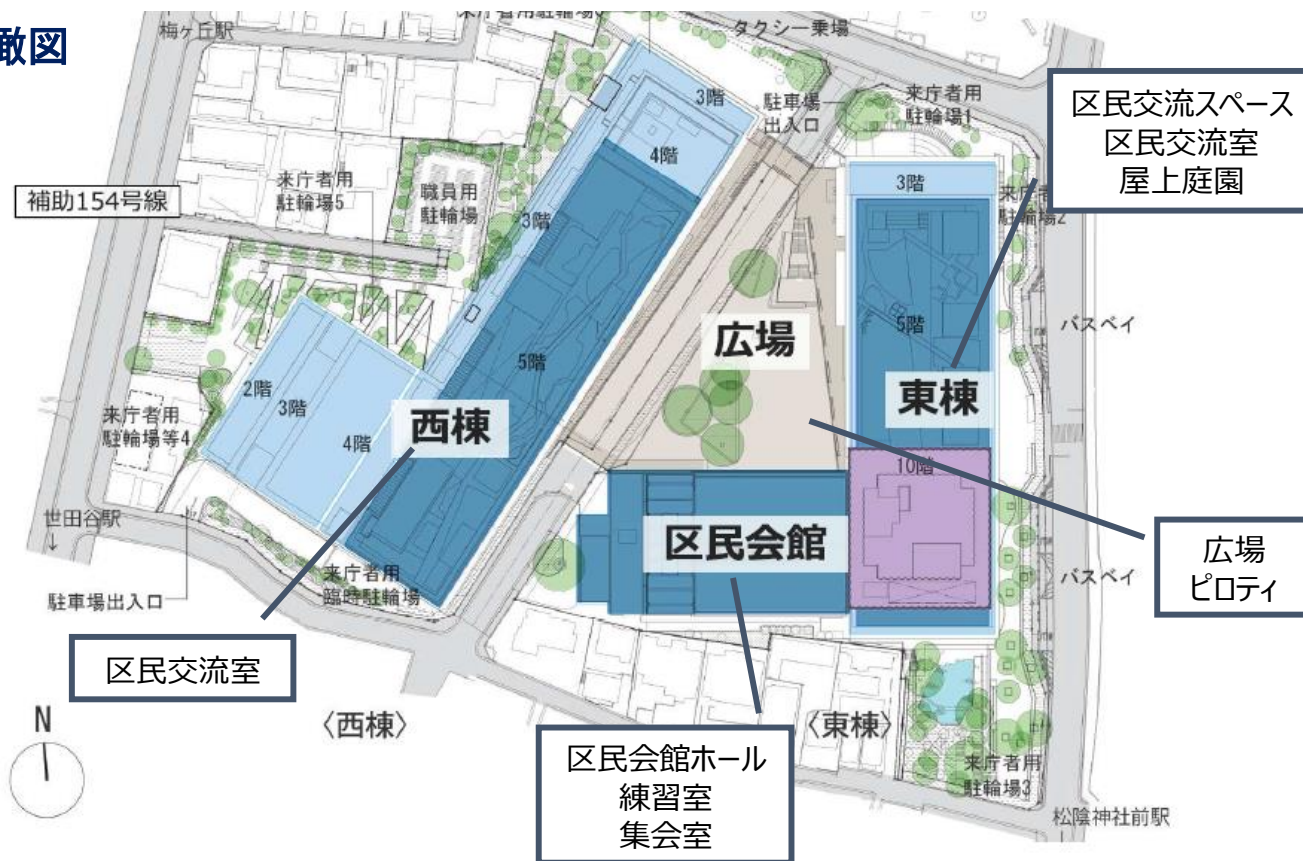
区民利用施設概要

区民利用施設概要

■ 区民利用施設の整備

区では新しい本庁舎等において、「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」を実現するために、幅広い区民がふれあい、交流することのできる場所として区民会館、区民交流スペース、広場等の様々な区民利用施設の整備を進めています。

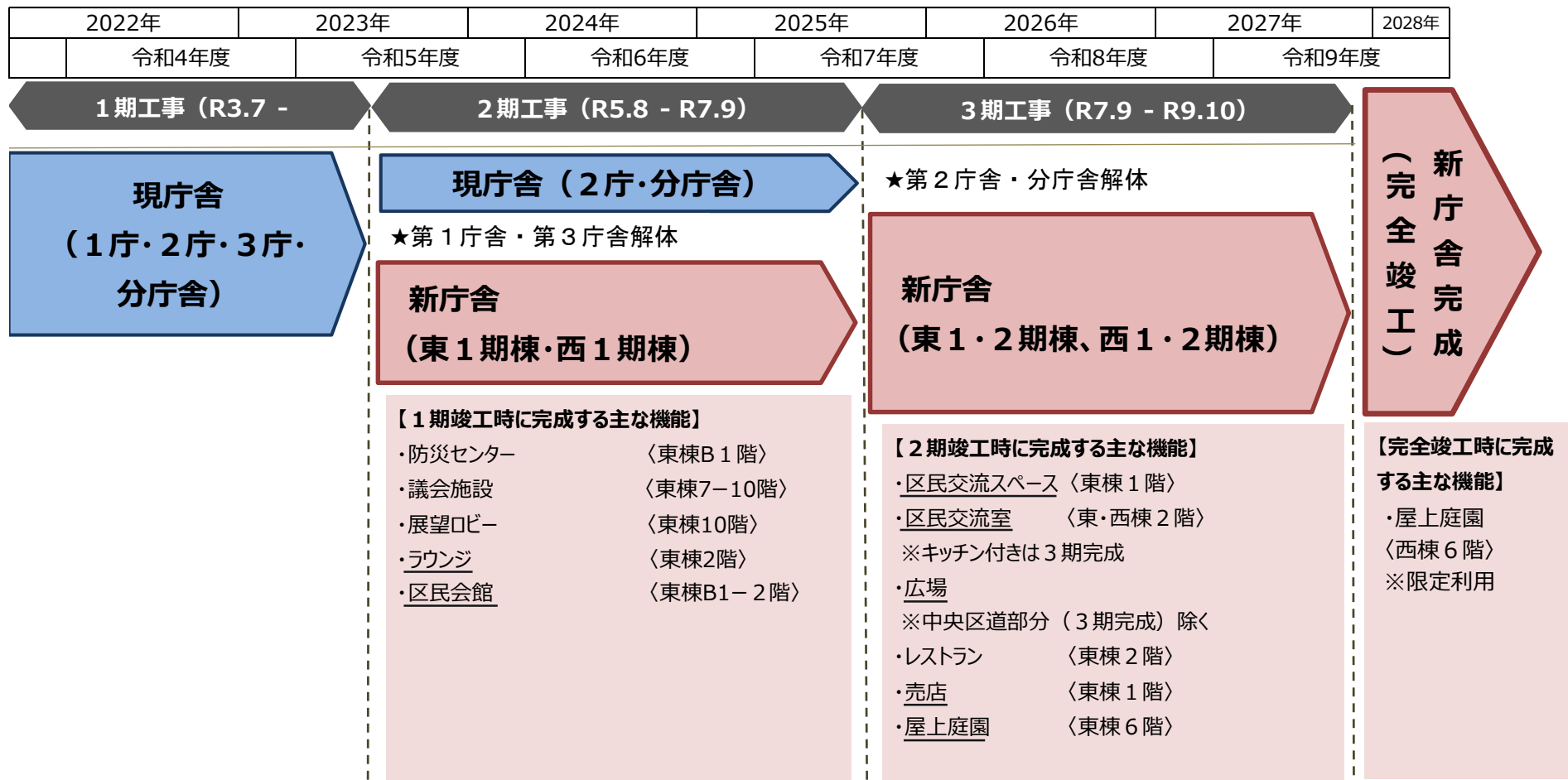
新庁舎等俯瞰図



区民利用施設概要

各施設の竣工スケジュール

※各機能の運用開始は、それぞれの準備期間を経た後となります。



※区民会館は先行して令和5年度に竣工します。

他の区民利用施設と共に総合運営を行う令和7年度までは、委託事業者による貸館業務を行います。

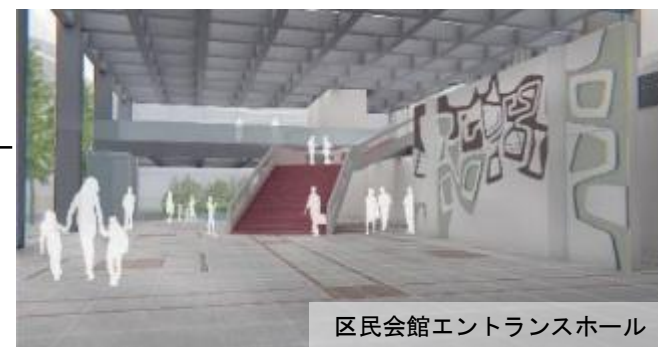
区民利用施設概要

1 階平面図

区民交流スペース、広場、ピロティ等を一体的に活用することが可能な平面計画



広場やピロティに面して区民交流スペースを配置。区民会館エントランスホールを含め、一体的な活用が可能。

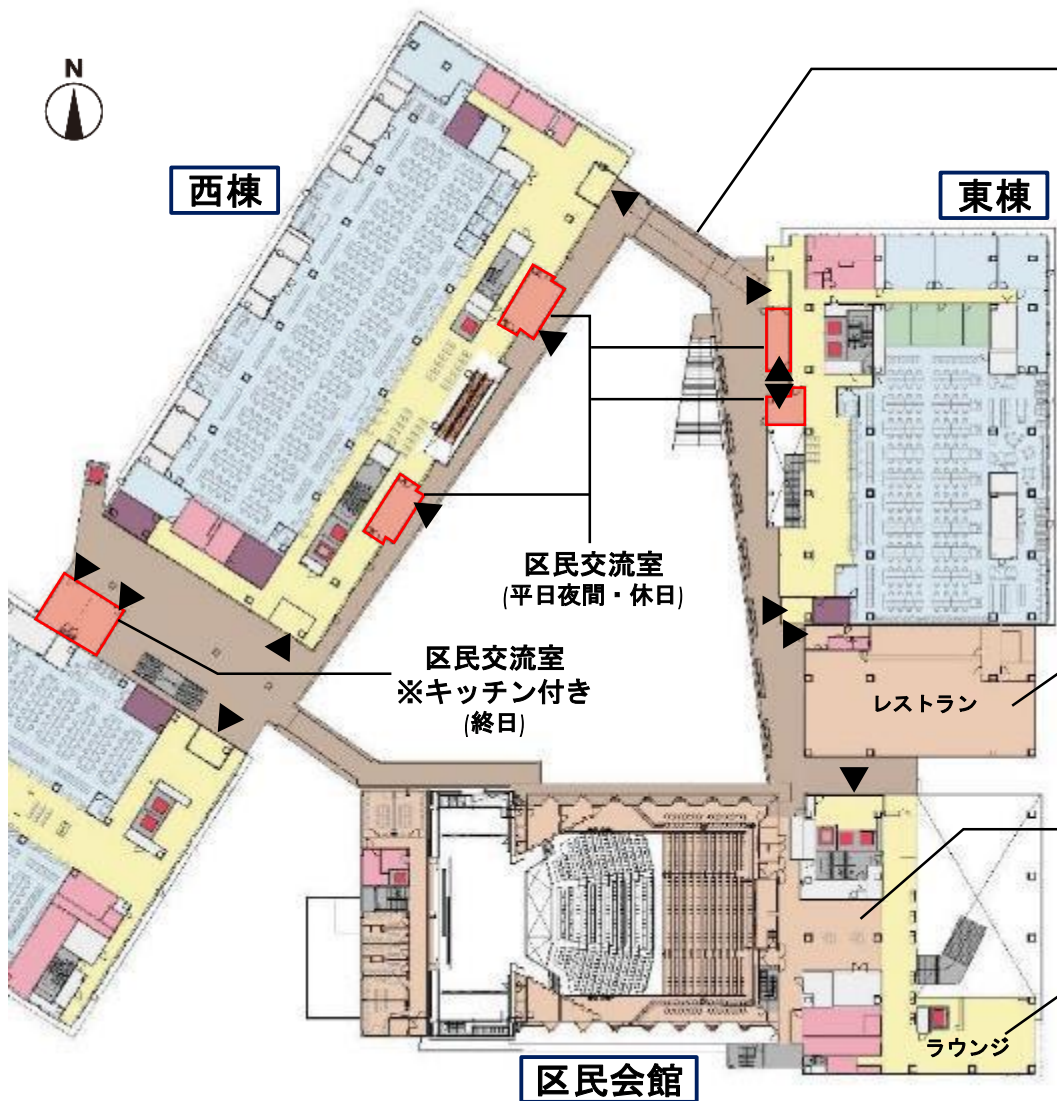


区民会館エントランスホールは、明るく開放的な2層吹抜けとし、2階には幕間にくつろぐことのできるラウンジを整備。

区民利用施設概要

■ 2階平面図

広場を2階レベルで囲んだテラス沿いに、区民交流室を設置



災害時は、1階広場部分が物資運搬、緊急車両等の駐車スペース、荷捌き場となるため、テラスを歩行者のための動線とし、歩車分離を図ることも可能。

窓から広場や道路沿いのケヤキの緑を望めるレストラン。

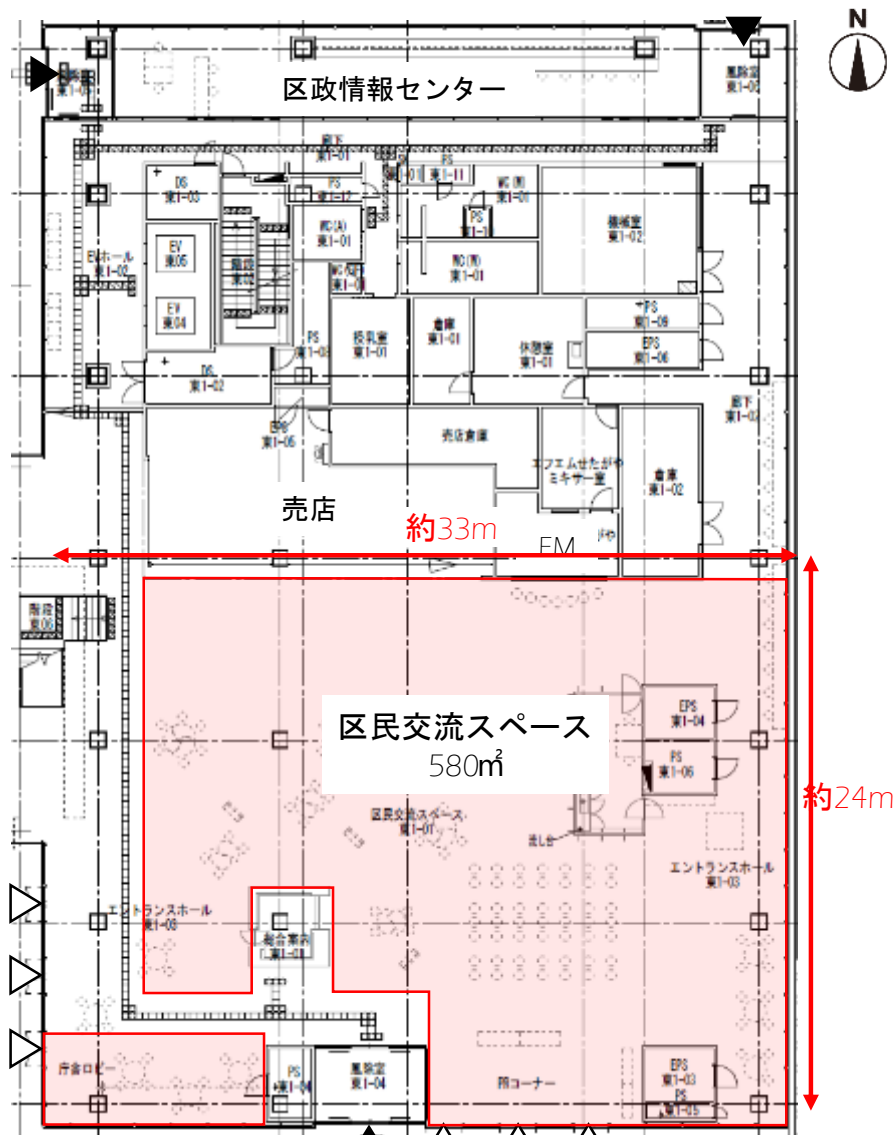
ホールホワイエには美術品の展示ケースを設置。

エントランスホールの吹抜けに面し、窓からは、サンクンガーデンが望めるラウンジ。

区民利用施設概要

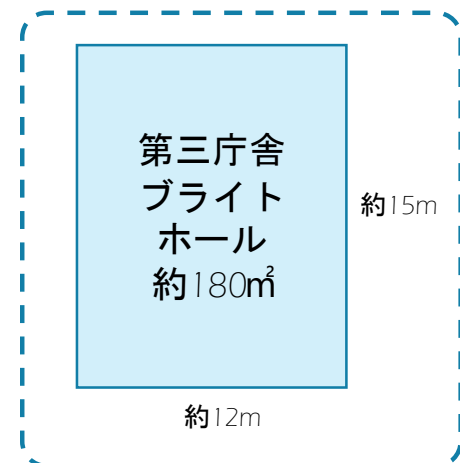
区民交流スペース

※区民交流スペースをはじめとした区民利用施設の什器、備品は今後検討します。



区民交流スペース（東2期棟1F）

- 区民交流スペース
- 広場やピロティに面して配置し、区政情報センター、エフエム世田谷、売店など様々な機能を設置し、区民が利用しやすいスペースとする。
- 区民会館エントランスホールを含め、一体的な活用が可能。

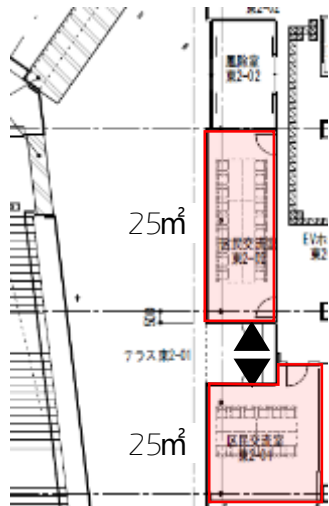


世田谷区新庁舎等完成イメージ動画より一部抜粋

区民利用施設概要

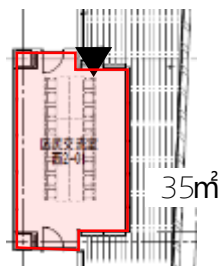
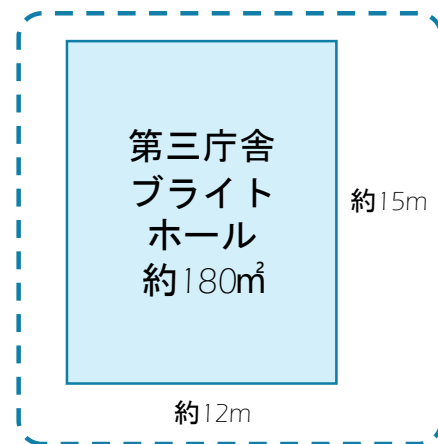
区民利用施設

※区民交流スペースをはじめとした区民利用施設の什器、備品は今後検討します。

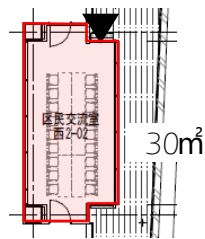


区民交流室
(東2期棟2F)

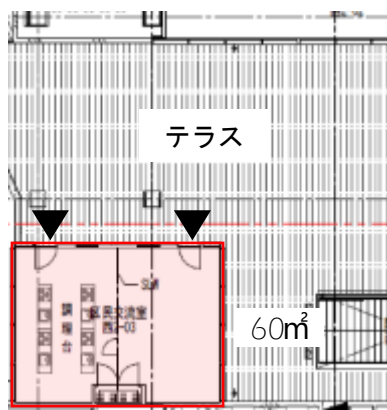
- 区民交流室
- 東2期棟2階(2室)、西1期棟、西2期棟の区民交流室については、開庁時は行政の会議室として、閉庁時(夜間および休日)は区民利用スペースとして利用する。
- 西3期棟の区民交流室(1部屋)については、区民利用を終日行える。



区民交流室
(西1期棟)



区民交流室
(西2期棟)



区民交流室
(西3期棟)

※キッチン付き



区民交流室(東2期棟)



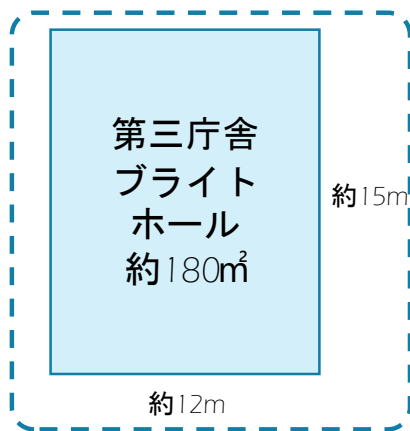
区民交流室(東2期棟)

世田谷区新庁舎等完成イメージ動画より一部抜粋

区民利用施設概要

区民利用施設

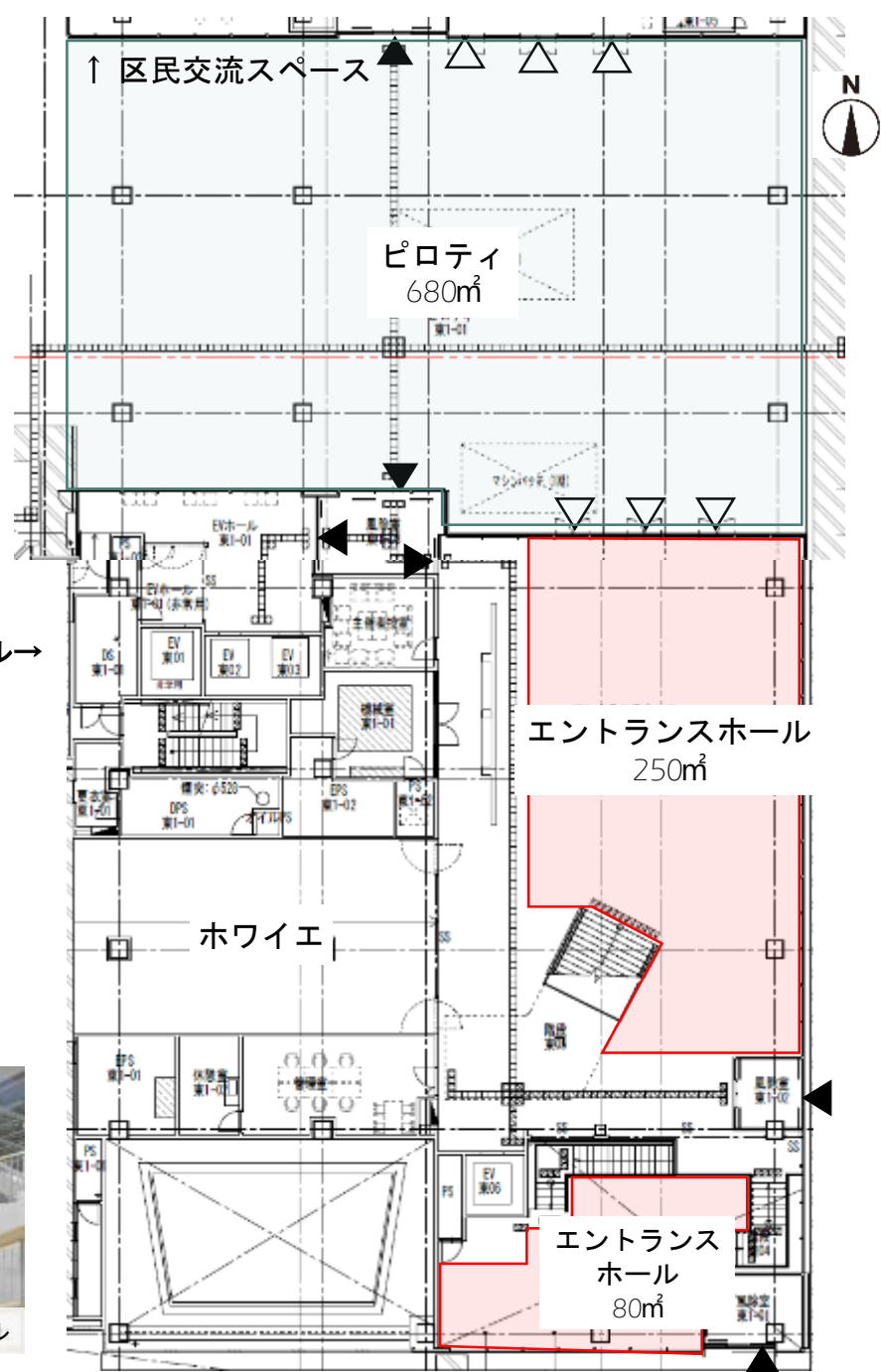
- ピロティ
- 広場へのアクセス向上、地上の動線確保のためピロティを設ける。
- エントランスホール
- 明るく開放的な2層吹抜けのスペース。



区民会館エントランスホール→
(1F)



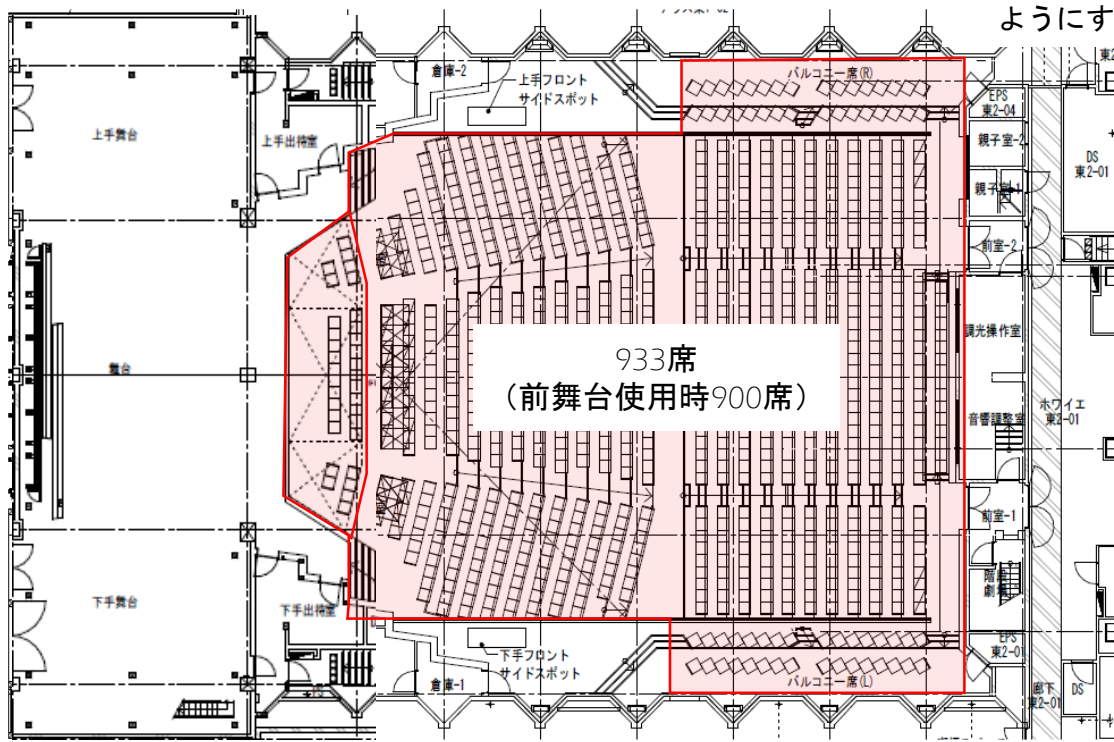
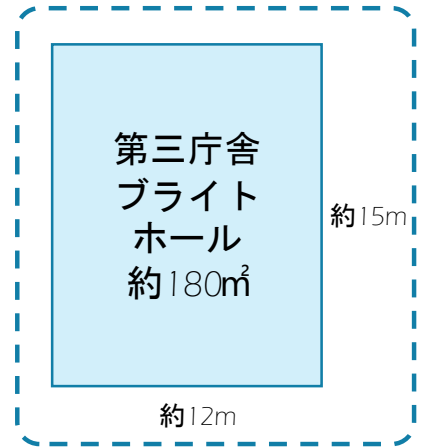
世田谷区新庁舎等完成イメージ動画より一部抜粋



区民利用施設概要

区民利用施設

- 区民会館 ホール
- 933席（前舞台使用時は900席）
- 客席は固定席を基本とし、座席空間を広くする。
- 前舞台を使用しない時は、前舞台部分を客席に転換できるようにする。

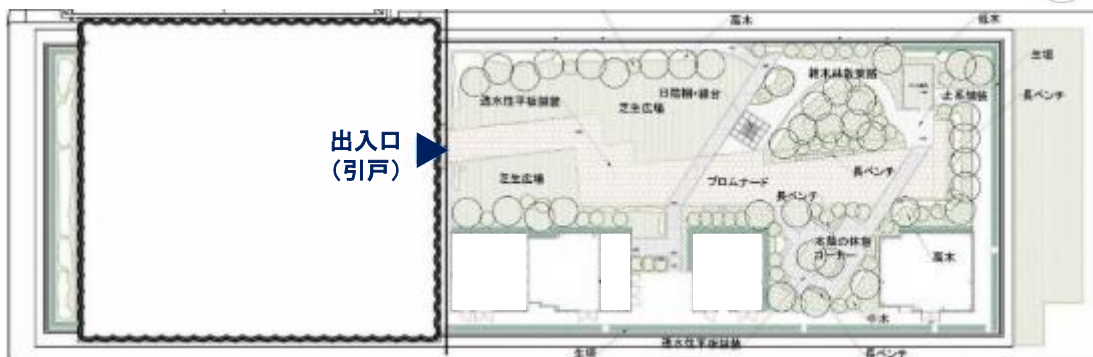


区民利用施設概要

■ 屋上緑化計画

区民利用施設

東棟 一般開放（区民等が自由に利用できる設え）



掲載画像は現時点でのイメージです。

- ・ 四季折々の花や紅葉、緑陰をつくる樹種で構成し、快適空間を創出
- ・ 休憩等の様々な利用ができる芝生広場や長ベンチを設置



芝生広場



日陰棚・長ベンチ

西棟 限定利用（野草等の保護、近隣配慮）



- ・ 世田谷区の野草を主体とし、武蔵野台地等の自然環境を切り取ったような野趣のある草原
- ・ 野草園観察路の園路を軸に、両側に野草、水辺のビオトープなどを配置



野草園観察路



ビオトープ

区民会館等利用状況

区民会館等の利用状況

■ 区民会館概要

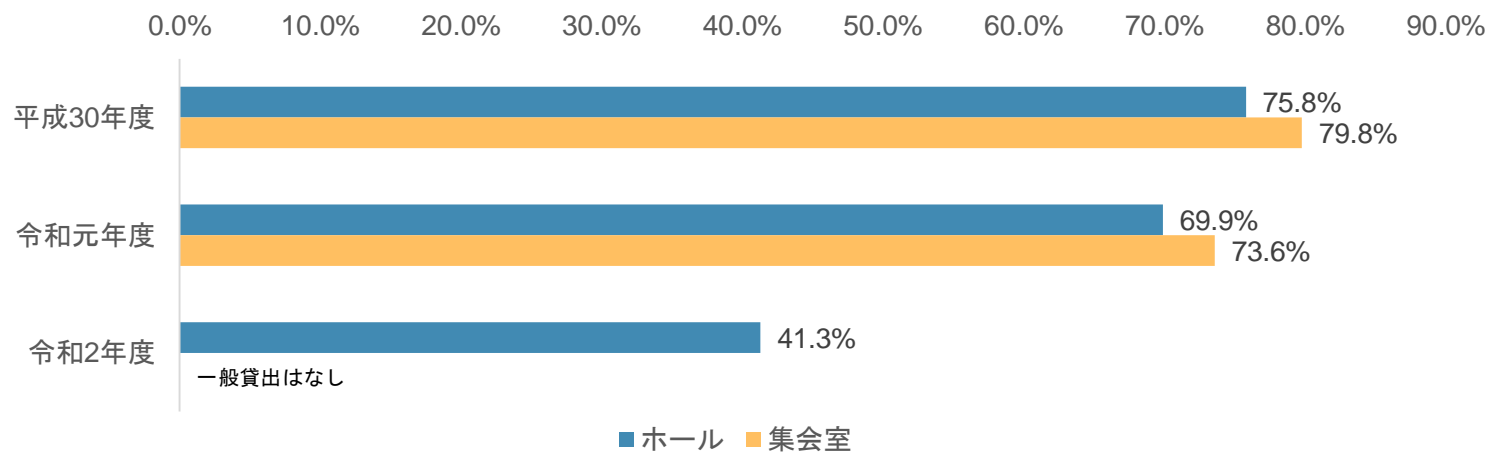
所在地	〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
施設構成 (改修前)	・ホール 定員1,202席（※） ・集会室 定員240名
開館	昭和34年(1959年) ※現在改修中
運営者	株式会社世田谷サービス公社 令和元年(2019年)度まで指定管理者 令和2年(2020年)～3年(2021年)度まで業務委託
特徴	区民自治と協働・交流の拠点として、講演会や式典等のほか、音楽や演劇等のイベントや興行など、多様な公演に対応できるホール（多目的ホール）。文化・芸術の魅力を区内外に広く発信。

※改修後は一人一人の座席スペースが広くなり、ゆったりと鑑賞できるようになるため、座席数が933席に減少します。

区民会館等の利用状況

■ ホール・集会室の利用率

新型コロナウイルス感染症拡大前においては、ホール、集会室ともに利用率は約7～8割と高くなっている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、ホールの利用率は約半分の40%程度に落ち込んだ。

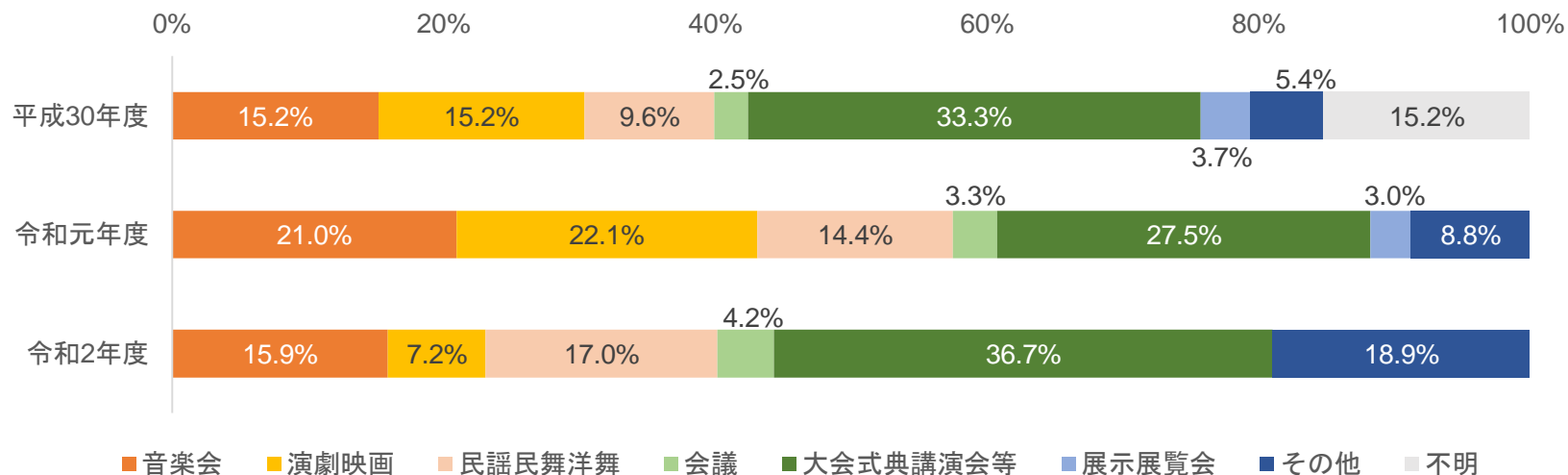


※令和3（2021）年6月で世田谷区民会館は改修工事のため休館。

区民会館等の利用状況

■ ホール 利用ジャンル（コマ利用回数）

音楽・演劇・舞踊等の舞台芸術系と会議・集会系の利用がそれぞれ4～5割程度となっており、幅広い用途に利用されている。



※平成30年度は調整段階のデータを参照したため、「不明」が含まれる。

※令和元年度、令和2年度は予約取消分を除く。

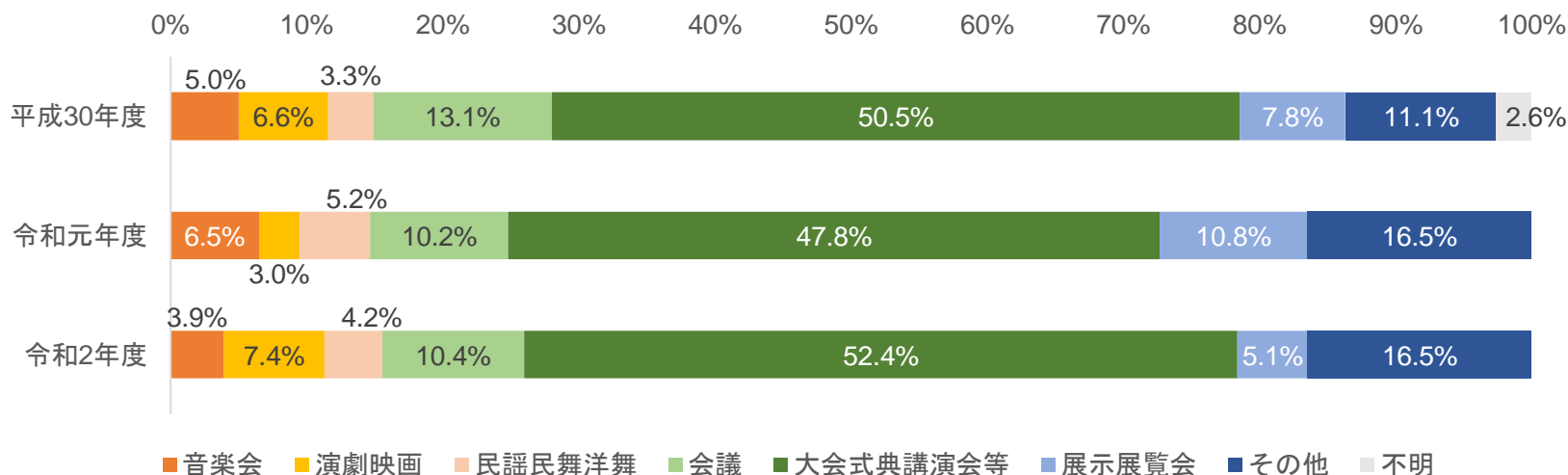
※「その他」は、懇談会、歓送迎会、バザー、健康診断等。

区民会館等の利用状況

■ 集会室 利用ジャンル（コマ利用回数）

会議の利用がほとんどを占めるが、なかには音楽会、演劇映画、民謡民舞洋舞の利用がある。

ホールとの併用または練習の場として利用されていたことがうかがえる。



※平成30年度は調整段階のデータを参照したため、「不明」が含まれる。

※令和元年度は予約取り消し分を除く。

※令和2年度は、全ての予約取り消しとなっているため参考データ。

※「その他」は、懇談会、歓送迎会、バザー、健康診断等。

区民会館等の利用状況

参考資料

■ ホールでの開催事業（平成30年度～令和元年度）

洋舞	ダンスフェスティバルSETAGAYA
音楽会	せたがやジュニアオーケストラ 定期演奏会
民謡 民舞	春の民踊祭り
大会 総会	せたがや日赤のつどい

演劇 芸能等	せたがやふるさと区民まつり
映画会	世田谷区高齢者クラブ連合会 友愛映画会
音楽会	世田谷区民文化祭「三曲ゆかた会」
古典 芸能	世田谷区立小学校古典芸能鑑賞教室

春 夏
秋 冬

その他	せたがや産業フェスタ
演劇 芸能	区立幼稚園等連合観劇会
大会 総会	交通安全宣言都市せたがや 区民のつどい
展示 展覧会	せたがや国際メッセ

演劇 芸能等	区民ふれあいフェスタ
式典 祝賀会	新年のつどい・新年子どもまつり 新成人のつどい
音楽会	せたがやバンドバトル NHKウィンターコンサート

区民会館等の利用状況

参考資料

■ 運営者の自主事業

・平成30年度実績

事業名	実施日	参加費	参加人数
春のマンダリンコンサート	5月26日	無料	250名
パフォーマンスキッズトーキョー	8月11日	無料	387名
松山バレエ団夏休みスペシャル2018	8月18日～19日	4,500円（一般） 4,000円（割引）	1402名
みどりいっぱいカラオケ大会	10月5日	3,000円	20名
第12回せたがやみどりいっぱい チャリティ講演&コンサート	10月6日	3,300円	417名
落語の語り口が導くオペラ ～輝ける歌手のARIA～	3月2日	3,500円（一般） 1,000円（学生）	459名
クラブクラブカーニバル特別公演	3月3日	2,500円～4,000円（大人） 500円～2,000円(子ども)	643名

区民会館等の利用状況

参考資料

■ 運営者の自主事業

・ 令和元年度実績

事業名	実施日	参加費	参加人数
避難訓練コンサート	6月8日	無料	607名
ジュニアミュージカルガラコンサート	7月27日	3,000円	620名
サンクトペテルブルク国立舞台サーカス (2回公演)	7月29日	2,800円 (一般) 2,600円 (割引)	1,855名
松山バレエ団公演	8月17日～18日	3,500円 (前売) 4,000円 (当日)	1,511名
第13回せたがやみどりいっぱい チャリティ講演&コンサート	9月28日	3,300円	482名
農大マンドリンコンサート	11月10日	無料	650名
世田谷演芸場	12月22日	2,800円	1,006名
みんなで楽しむ紙芝居そして サウンド・オブ・ミュージック	2月2日	3,000円 (大人) 1,000円 (子ども)	300名

中庭・ピロティ等利用状況

参考資料

■ 現区庁舎の中庭・ピロティ等の利用状況

・平成30年度実績

期間	場所	名称	備考
5/20	中庭	アフリカへ毛布を送る運動	毛布の回収場所として
5/22～5/25	ピロティ	憩いの家チャリティバザー	バザー会場として
8/3～8/5	中庭	せたがやふるさと区民まつり	
8/8～8/9	ピロティ	ピースアクション世田谷	パネル展示
9/25～9/28	ピロティ	憩いの家チャリティバザー	バザー会場として
10/1	中庭、ピロティ	プレーパーク	遊び絵日記、資料展示、 出前プレーパーク
10/6	中庭	第12回世田谷にみどりいっぱいチャリティ講演&コンサート	イベント当日券販売所、 物産展会場、駐車場
10/27	中庭	せたがや産業フェスタ2018	
11/6	第三庁舎 1階	被害者支援出張相談所	世田谷警察署が区民相談室の 相談ブースを使用
12/8～12/9	中庭	区民ふれあいフェスタ	
1/12～1/14	中庭	新年子どもまつり	
1/17～2/8	第二庁舎屋上	通信機材の設置	医療対策拠点立ち上げ訓練時の 通信試験
1/19～1/20	中庭	「動物のいのちの救済基金」チャリティーイベント	テント設置、キッチンカー設置

中庭・ピロティ等利用状況

参考資料

■ 現区庁舎の中庭・ピロティ等の利用状況

・令和元年度実績

期間	場所	名称	備考
5/19	中庭	アフリカへ毛布を送る運動	毛布の回収場所として
6/2～6/5	ピロティ	憩いの家チャリティバザー	バザー会場として
8/2～8/5	中庭	せたがやふるさと区民まつり	
8/6～8/8	ピロティ	ピースアクション世田谷	パネル展示
9/30～10/3	ピロティ	憩いの家チャリティバザー	バザー会場として
10/26	中庭	せたがや産業フェスタ2019	
11/5	第三庁舎 1階	被害者支援出張相談所	世田谷警察署が区民相談室の相談ブースを使用
12/7～12/8	中庭	区民ふれあいフェスタ	
1/10～1/12	中庭	新年子どもまつり	

本日の検討テーマ

本日の検討テーマ

ここまでの説明を踏まえて...

新施設でやりたい事業・活動

を考えてみましょう！

●検討のポイント

- 区民の方々が気軽に集い、交流を促す場となるために必要なイベントや活動
 - 新しいイベントや活動だけでなく、既にあるもので継続したいイベントや活動
 - 複数の施設を横断的に使うイベントや活動
 - 周辺地域、商店街等とも連携したイベントや活動
 - 障害の有無や年代に関わらず楽しめるイベントや活動
 - 施設に来ることが難しい方に向けたイベントや活動
- など、複数の視点でイベントや活動について考えてみましょう！

グループワークの流れ

順序	時間（目安）	進め方
0. 自己紹介	10分	簡単な自己紹介と併せて、以下2点についてお話しください。 ・ワークショップに参加した理由、期待すること ・過去に区役所や区民会館の催しなどに参加した経験について使ったことがない、参加したことがない場合は、その理由について
1. テーマについて 個人で考える	15分	個人で思いついたことを 1意見1枚 、付せんを書いてください。
2. グループで考える	35分	1) 集める だいたい意見が出たら、付せんを動かして 同じ意見・似た意見を集めたり、相反する意見をわかりやすく配置したり 、ペンを使って 類似意見を丸で囲んでキーワードを記す などして、全体の傾向をみてみましょう。 2) 話し合う お互いの意見を聞きあって、メモに書いてあることの意味を理解しましょう。 結論は出さなくていいですが、 どんな意見が出たかをみんなで把握する ことが重要です。 これまでの意見のやりとりで不明なところがあれば確認しましょう。
3. 発表する	20分	発表者に指名された方（名札に★マークのある方）に話し合った結果を全員の前で発表していただきます。（1人4分程度）

作業イメージ

	春(3~5月)	夏(6~8月)	秋(9~11月)	冬(12~2月)	通年
区民会館					
ヒロティ 広場					
区民交流 スペース					
区民交流室					
東棟屋上庭園					

①場所ごとに意見をまとめてグルーピングをします
2施設以上連携する場合は、主に使う会場のマスに付箋を貼ります

②グルーピングのタイトル（場所）を記入します

付せんの記入内容

記入例

- ① マルシェ
- ② 広場・ピロティ
- ③ 区内活動団体
- ④ 手作り品を販売する場がほしい

記入内容

① やりたい事業・活動内容

(例：「ダンス練習」、「コンサート」、「展示」、「会議」「マルシェ」など)

※参加費用(有料・無料)についてもご意見があれば、ご記入ください。

② 使う部屋・場所

(例：「ホール」、「練習室」、「区民交流スペース」、「広場」、「ピロティ」など)

③ 主催者

(例：「文化団体」、「区内活動団体」、「個人」、「区」、「運営者」など)

④ 理由

(例：多世代の区民と交流したい、ダンスや音楽の練習・発表がしたい、絵や写真を展示したい など)

※既存の催しについては、過去にやっていた開催場所も併せて付せんにご記入ください。

ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、
どんどん意見を出してみる。

ひ

否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

普通の意見も、少し変わった意見も、
まずは発言してみる。

へ

へえ！それ、いいね！真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

感染拡大防止のためのお願い

- ご発言の際にマスクを外さないでください。
- 話し合いの際、手を挙げてからお話しくください。
- 文房具などの共有、受け渡しは行わないでください。
- 残った飲み物のペットボトルなどは会場に捨てず、お持ち帰りください。
- 終了後、名札、アンケート、文房具などはご自分の席の前に置いたまま、ご退出ください。（受け渡しをしない）

事例紹介

事例紹介

■ 区内 市民活動の事例

世田谷区では、区内全地区28か所にまちづくりセンターがあり、本庁や総合支所よりも区民に身近な行政拠点として、地域コミュニティの醸成や住民主体のまちづくり活動の支援を行っている。

主な役割はまちづくり活動の推進、防災活動の支援、地域包括ケアの地区展開（福祉相談窓口）、地域の情報発信等。また、区政と協働した自主的なまちづくり活動の推進を図るため、各まちづくりセンター（28地区）に「身近なまちづくり推進協議会」が設置されている。

■ まちづくりセンターと諸団体が協働で行っている活動例



身近まち（みぢまち）リサイクル（令和4年6月）
会場：玉川総合支所 奥沢まちづくりセンター
概要：地域の方から不要になった子育て用品を回収し、必要な方へとお渡しするリサイクル事業。



太子堂物語上映会（令和4年8月）
会場：世田谷総合支所 太子堂まちづくりセンター
概要：幕末から昭和にかけての太子堂・三軒茶屋の生活や風景、戦時中の学童疎開の様子などを、古文書、絵、古老の話などをもとに映像化した作品の上映会。

事例紹介

■ 区内 みどり事業の事例

庭木の手入れ講習会 (令和3年度秋)

参加者は、座学で剪定の基本知識、安全な作業のための留意点等を学んだ他、会場に持ち込まれた枝を切り、ハサミの使い方等について実習を受けた。

また、今回初めての試みとして、羽根木公園内の樹木を前に、それぞれの樹木の剪定方法や作業のコツ等について、実演を含む講義を実施し、参加者は活発な質疑を交わしていた。



庭木手入れ講習会での屋外講義の様子

みどりの出前講座

次代を担う子ども達に、みどりの恵みや生きもののつながりの大切さを伝える、体験型の講座。

動画資料の配信のほか、区立小学校全校を対象に希望校を募り、区立公園等での野外観察の実施や授業で使用する資料の提供などを行っている。

現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止し、区のHPで動画や資料を紹介している。



出前講座の様子

緑のカーテン講習会

区では、「緑のカーテン講習会」を2008(平成20)年度から2016(平成28)年度まで開催しました。現在は「緑のカーテンのつくりかた」の配布により、緑のカーテンの普及に努めている。



配布されている
「緑のカーテンのつくりかた」

事例紹介

■ 区内 世田谷パブリックシアター施設概要

所在地	〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4丁目1番地1号
最寄り駅	東急田園都市線 三軒茶屋駅/東急世田谷線 三軒茶屋駅
施設構成	世田谷パブリックシアター 定員最大700名
開館	平成9年
運営者	指定管理 公益財団法人 せたがや文化財団
特徴	演劇と舞踊を中心に音楽などの舞台芸術のための劇場。約600席（基本形状）の劇場で、形状は可変設備によって2つのパターンに変化。舞台芸術の多様なプランに対応する高水準の機能と設備を備えている。



■ 参考 世田谷区民会館

所在地	〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
施設構成(改修前)	・ホール 定員1,202席(※) ・集会室 定員240名
開館	昭和34年(1959年) ※現在改修中
運営者	株式会社世田谷サービス公社 令和元年(2019年)度まで指定管理者 令和2年(2020年)～3年(2021年)度まで業務委託
特徴	区民自治と協働・交流の拠点として、講演会や式典等のほか、音楽や演劇等のイベントや興行など、多様な公演に対応できるホール（多目的ホール）。文化・芸術の魅力を区内外に広く発信。

事例紹介

■ 区内 世田谷パブリックシアター 活動紹介



地域の物語2022「老いとケアフード (care-hood)」について考える演劇ワークショップ/老いをめぐる ささやかな冒険の演劇発表会 (令和4年1月～3月)

地域の物語はそこに集った人々が、さまざまなモノやコト、ヒトと向き合い、従来の形にとらわれない演劇をつくりあげるワークショップ。

令和4年度のテーマは「老い」で、「老いとケアフード」について考えるワークショップ(全15回)を開催。

超高齢化社会に突き進むいま、家族介護やお金だけによらない「ケア」の可能性、漠然と抱えている不安、これからの社会のありようなどについて、集まった全員で考えながら、演劇作品をつくり、発表も行った。



チャチャチャのチャーリー ちょこっとチャーリー

(令和4年6月) ※区内高齢者施設・障害者施設

劇場へなかなか足を運ぶことができない方々に気軽に演劇を楽しんでいただくとうと、世田谷パブリックシアターがおこなっている、地域に暮らす人たちのもとへ劇を運ぶ、移動劇場。平22年にスタートしてから、毎年、区内の高齢者施設や障害者施設で上演を重ねてが、コロナの影響で、令和2年は予定していた公演が中止となり、令和3年も中止にあり、かわりに映像作品を作ってDVDを届けた。令和4年は、施設への訪問を再開し、7施設9公演を行った。



せたがやこどもプロジェクト2022 (令和4年7月～8月) ※シアターラムを含む

平成26年から子どもを対象としたより幅広いジャンルの舞台芸術プロジェクトとして、「せたがやこどもプロジェクト」がスタート。令和4年は、読み聞かせ、落語、パフォーマンスのほか、白井晃芸術監督による体験型企画が新たに始まった《ステージ編》と、小学生から高校生までを対象に、はじめて出会った子どもたちがみんなで楽しみながら参加できる《ワークショップ編》の多彩なラインアップで実施した。

事例紹介

■ 社会包摂に主眼を置いた事業・活動

可児市文化創造センターala (2002年開館)



事業・活動事例



alaまち元気プロジェクト

異なるライフステージ、社会的課題（引きこもり、ひとり親、障がい、外国籍、生きづらさなど）の個々の課題に対して演劇や音楽を用いたアプローチでのワークショップや作品創りを行い、課題の改善につなげる試みを行っている。

「芸術の殿堂」ではなく、人々の思い出が詰まった「人間の家」として、「つながりを醸成する〈社会包摂型劇場経営〉」を推進している。

施設構成

- ・主劇場 (1019席)
- ・小劇場 (311席)
- ・ワークショップ
- ・ルーム、会議室
- ・演劇、音楽練習室、美術製作室
- ・ギャラリー
- ・レストラン
- ・広場
- ・映像シアター



ココロとカラダの健康ひろば 【高齢者の心身機能維持】

60歳以上の方ならどなたでも参加可能。それぞれのペースで無理なく自然に体を動かせる。



日英国際交流事業

【生き辛さからのセーフティネット】

さまざまな家庭環境にある日英の若者を集め、自国で小品を創作発表し、その後、二つを組み合わせ一つ作品として東京と可児で上映した。

事例紹介

■ 市民が中心となる運営形態、地域連携

アオーレ長岡 (2012年開館)



5000人を収容するアリーナ、屋根付き広場、市役所が一体となった全国初の複合型施設。市民活動のための施設としては複数の会議室や多目的室に加え、市民協働センターも設置し、相談窓口を設けている。

施設構成

- ・市役所本庁舎
- ・アリーナ 2,123㎡
- ・ナカドマ (屋根付き広場) 2,250㎡
- ・市民交流ホール
- ・シアター 49席
- ・長岡花火情報室
- ・会議室、多目的室
- ・市民協働センター

事業・活動事例



NPO法人ながおか未来創造ネットワーク

【運営をNPOに委託】

利用する市民の視点に立ち、より自由度の高い運営を実現するため、市民を中心としたメンバーによって構成されたNPO法人に運営を委託している。

周辺地域との連携

ハロウィンやクリスマスイルミネーション等、周辺商店街との一体感を演出する装飾や、回遊性向上のためイベント来場者へのクーポン付きマップを配布する等の取り組みを行っている。



コミュニティコンサート

【さまざまな場所での事業】

議場を会場にした、東京フィルハーモニー管弦楽団による演奏会。その他施設内の様々な場所を会場にイベントを実施。



事例紹介

■ 市民協働の推進、市政（区政）を伝えるイベント

横浜市役所 （2020年開館）



本庁舎の1階、2階部分にアトリウムや市民協働活動センター、飲食店等を複合している。

多様なイベントやセレモニーに対応するアトリウムは、通常時はパブリックスペースとして開放されている。

施設構成

- ・横浜市役所
- ・アトリウム 545.3㎡
- ・市民協働推進センター
- ・展示スペース

・商業施設

- （飲食店、スーパーマーケット等）

事業・活動事例



障害者週間啓発 チャレンジドweekフェス inYOKOHAMA 2021 【市施策の周知】

障がいのある方による巨大壁画の展示やピアノコンサートを「障がい者週間」に実施。市民を主役に、市の取り組みに関連したイベントを施設全体を活用。



市民協働推進センター 【市とNPOの協働】

横浜をより良くしたい地域団体・NPO・企業・大学・市民等と行政が重なり合う場として設置。



芝生deあそぼう 【親子の遊び場づくり】

人工芝を敷設し、ハンモックやカホン、ボールプール等を設置して子どもたちが自由に遊べる空間とした。

事例紹介

■ 市民参加型事業

伝承ホール寺子屋 カブキ踊り 『渋谷金丸伝説』 (渋谷区文化総合センター大和田)



平成22(2010)年の開館以来、自主事業の柱として上演を続けている、渋谷の英雄金丸の伝説を“カブキ踊り”で描く公演。

・新たな〈伝統藝能の形〉、区民の〈藝能体験〉習熟度を発表する場。

令和2(2020)年度はWITHコロナ版に時短凝縮した舞台をつくり、区民80人が「渋谷カブキ音頭」動画での出演、共演となった。



県民・市民参加型ミュージカル 「樺の記憶・蓮のトキメキ」 (あきた芸術劇場ミルハス：秋田県秋田市)



2022年9月にグランドオープンを迎える、あきた芸術劇場ミルハスの主催公演。2023年1月上演予定。公募によって選出された県民、市民参加のミュージカル。秋田県民会館が誕生した昭和30年代から今日に至るまで、音楽などの芸術を通し、三世代にわたり県民会館に親しんできた家族の壮大な物語を描く。脚本家、演出家、音楽監督は県内在住や出身のプロが務める。

事例紹介

障害者向け事業

パーキンソン病患者のための ダンス・プログラム

(彩の国さいたま芸術劇場：埼玉県)



障害のある方が、音楽にのって、ダンサーのように身体で表現する喜びを味わうことのできるワークショップ。2020年度からはオンラインで開講中。

音と光の動物園

(東京藝術大学COI拠点インクルーシブアーツ研究室)



発達障害のある子どもを対象としたワークショップとコンサート。ワークショップで作ったペーパークラフトが、コンサートでは映像作品となって演奏と連動する、インタラクティブな事業。

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール「文化芸術×共生社会プロジェクト」

湖南ダンスカンパニー×糸賀一雄記念賞音楽祭ユニット公演『音と身体で綴る叙情詩 湖』

(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール：滋賀県)



湖南ダンスカンパニーは、滋賀県湖南圏域に住む障害のある人と福祉施設のスタッフ、プロのアーティストと一緒に踊り舞台をつくるダンスグループ。これまでにプロの音楽家とのコラボレーションや、パリ公演も実施。

事例紹介

親子、子ども向け事業

こどものためのバレエ劇場『ペンギン・カフェ』 (新国立劇場)



こどものためのバレエ劇場は、次世代を担う子どもたちのために新国立劇場が毎年開催している事業。2022年は振付家デビッド・ビントレーの代表作を上演。環境問題をテーマとした作品で、上演の前には専門家による子ども向けトークショーを実施し、子どもたちが作品のテーマについて考えるきっかけとなることを目指す。

憧れのお仕事ワークショップ (さいき城山桜ホール：大分県佐伯市)



ミュージカル俳優と動画クリエイター、2つの「お仕事」を体験できるワークショップ。ミュージカル編は第一線で活躍するプロのミュージカル俳優による講座。動画クリエイター編では動画編集について学ぶと同時に、劇場とそこで働くスタッフをテーマに動画制作をすることで、子どもたちに文化芸術や劇場への関心を持ってもらう。

事例紹介

■ 文化×健康づくりワークショップ

誤嚥性肺炎防止のためのヴォイストレーニング (ふじみ野市音楽家協会)



誤嚥（食べ物や唾液が気道に入ること）がきっかけとなり起こる肺炎を防止するため、高齢者を対象にプロの音楽家が舌や口を鍛えることのできるヴォイストレーニングをレクチャーする。

ダンサーによるからだ講座 (YCC代々木八幡コミュニティセンター・東京都渋谷区)



コンテンポラリーダンサーとして活動する講師による講座。ダンサーとしての身体への向き合い方を、日常にも役立つ講座として紹介する。自分の身体に新たな視点で向き合うきっかけとなる。自分の身体、姿勢に関心のある高齢者からダンスに興味のある若者まで、幅広い年齢層が集まる講座。

事例紹介

■ アウトリーチ事業

おでかけアリオス

(いわき芸術文化交流館アリオス：福島県いわき市)



アーティストと一緒に市内の小中学校を訪れ、本物の芸術に間近で接する機会を提供している事業。



いわき市出身もしくは在住のアーティストといわきアリオススタッフが協議を重ねながら、オリジナルの「おでかけアリオス」プログラムを構築する研修プロジェクトを、2009年から立ち上げた。より子どもたちに寄り添い、地域の特色を取り入れた内容の「おでかけアリオス」を実施している。

コミュニケーション教育

・ 非認知能力向上のための取組み
(兵庫県豊岡市)



小中学校の全学年で日常の学習、生活におけるコミュニケーション教育の充実を図っている。

小学校6年生と中学校1年生には、演劇的手法を取り入れた授業を実施するとともに、プロ講師を招聘して授業公開および協議会を行う。



モデル校では、小学校低学年を対象に非認知能力向上を目的とした演劇ワークショップを開催。

事例紹介

■ 地域・商店街との連携

「地域とつくる舞台」シリーズ いたみ・まちなか劇場『味わう舞台Vol.2』

(AI・HALL (伊丹市立演劇ホール) : 兵庫県伊丹市)



アイホールの2008年度からの企画で、アーティストが、地域の人々と一緒に舞台作品を創作するプロジェクト。

劇場と舞台芸術を核とした地域コミュニティ形成の第一歩となることを目指している。飲食店に演者が出向き、来場者に食事と公演を提供する。

ストレンジシード静岡 (静岡県静岡市)



静岡市「まちは劇場」プロジェクトのひとつとして、毎年ゴールデンウィークに実施されるフェスティバル。演劇やダンス等のパフォーマンスを、公園や市役所、路上等のオープンな空間で上演する。

出演者は東京や大阪、名古屋等の大都市圏を中心に、地方で活動する方まで、幅広いアーティストが出演する。

世田谷区本庁舎等整備に係る
区民利用施設総合運営計画
検討委員会のご意見

検討委員会について

■ 第1回、第2回検討委員会概要

回数	概要
第1回	令和4（2022年）7月4日（月） 三茶しゃれなあどホール 集会室「スワン」 【次第】 <ul style="list-style-type: none">・委員長・副委員長の選出・総合運営計画策定について・施設の設計内容について・区民交流スペースに関する検討経緯について・基本方針・目標についての意見交換・今後のスケジュール
第2回	令和4（2022年）8月1日（月） 世田谷区役所第一庁舎 庁議室 【次第】 <ul style="list-style-type: none">・第1回検討委員会での意見交換について・区民交流スペースの設計への反映状況・事業・活動検討に基づき区民利用施設の基本方針・目標を考えるワールドカフェ・第1回ワークショップ検討内容・今後のスケジュール

⇒第2回検討委員会では、事前にワークシートを委員の方にご記入いただいた上で、ワールドカフェ形式で新しい区民利用施設の事業・活動等についてのご意見をいただきました。

検討委員会のご意見

■ 第2回検討委員会 ワールドカフェのご意見まとめ Aグループ

【検討エリア】 区民交流スペース、区民交流室

【基本方針・目標】

- 常に新しい人が運営に入ってもらえるような仕組み、新陳代謝がある
- 多様な人が関われるようなコラボレーション
- 屋上緑化のスペース、区民交流スペース、区民会館等を一体的に考えていくようなトータルな仕組みを継続させる
- 区民交流スペース、区民交流室が参加と協働のシンボルの一つとして重要

【キーワード】

- アートマネジメント、エリアマネジメント、パークマネジメント、参加と協働のマネジメント
- 実験的な運用を繰り返してアップデート
- トライアンドエラー
- 汽水域

検討委員会のご意見

■ 第2回検討委員会 ワールドカフェのご意見まとめ Bグループ

【検討エリア】 区民会館ホール、ラウンジ、エントランス、練習室・集会室

【基本方針・目標】

- 区民会館はホールだけでなく、色々なスペースがあるので、全館一体運用をすることで、これまでにない色々な人が多様な活動をしているのが見えるようにする
- 利用者間の情報交流、意見交換、懇談会、フェスティバルなど、自分たち以外の団体と顔が見える関係を作る機会を設ける
- 単なる貸館ではなく、世田谷区民92万人が利用者であるような、あるいは受益者であるような質の高い活動がやっていたら良い

【キーワード】

- 交流するということ、交流するという機会が自然に出てくるような運営の工夫
- 自ら提案し、交流をデザインする
- 実際の区民利用の中で提案するという文化、慣習、活動が出てくると良い

検討委員会のご意見

■ 第2回検討委員会 ワールドカフェのご意見まとめ (グループ)

【検討エリア】 広場・ピロティ、東棟屋上庭園

【基本方針・目標】

- イベントの日だけでなく、毎日ちょっとそこでお弁当を食べたり、本を読んだり、区の職員の人がまず一番楽しめるような、一瞬を豊かに、ふらっと寄れるような場所、生活の延長にある場所
- ここから区の色々な場所に伝わっていくような緑のハブ。色々な新しいアイデアや学校、緑が大好きな人たちが繋がるような場所
- 毎日行きたくなるような場所を整える
- エントランスホールやホワイエでの練習やダンスパフォーマンス、ストリートピアノのようなものがあって、芸術や音楽、文化が滲み出す
- 区民、NPO、区の協働が上手く回るようにマネジメントできる仕組みづくり

【キーワード】

- 育てる、育む、作るところから楽しんで育てていく
- 最初から全てを決めるのではなく一緒に時間をかけて作っていく
- コモン、グリーンコモンズ
- 日常を豊かに
- 緑の指令塔

グループ発表

次回予告・

なんでもアンケート

今後の予定

回数	時期	テーマ
第1回	令和4年 9月11日	新施設でやりたい事業・活動を考えよう
第2回	11月5日	幅広い利用に対応できるルールを考えよう
第3回	令和5年 1月22日	新施設の区民参加を考えよう



次回予告

第1回ワークショップで検討した「やりたい事業・活動」に対応するためには、区民利用施設にどのようなルールが必要でしょうか。

区民の皆さんがより使いやすい施設となるよう、貸出区分、予約方法、飲食等の利用ルールについて考えてみましょう！

○区民会館 ホール	○区民会館 練習室・集会室
○区民交流スペース	
○区民交流室	
○広場・ピロティ	○東棟屋上庭園

お疲れ様でした！

最後に

本日の感想や言い足りなかったことなど、「**なんでもアンケート**」にご記入ください。

本ワークショップの結果等をまとめた「**ニュースレター**」の名前を募集します！

第1回 新しい本庁舎等における区民利用施設の
運営を考える区民ワークショップ なんでもアンケート

お名前： _____

1. 本日の感想をどうぞ！

2. 言いそびれてしまったこと、今後の要望など、なんでもどうぞ！

3. ニュースレター（ワークショップのまとめ）の名前を募集します！

ありがとうございました！

ニュースレターのタイトル例

栃木県足利市 市民VOICE

兵庫県豊岡市 とんでるね 住みたいね いい街トヨオカ♪新聞

静岡県静岡市 いいら！（いいね！）

足利市民会館を考える市民ワークショップ
ニュースレター

市民VOICE Vol.01 2022.03

「足利市、足利市民会館及び市民プラザの
じまん・ふまんを考えよう」

【前編】足利市市民会館再建協議会が主催し、2022年3月3日（日）第1回「足利市民会館
をどう考える市民ワークショップ」を豊岡市立市民会館にて開催しました。出席者から多くの意見が、民
意の反映に繋がりました。今回は、会場に用意したアンケート、会場での発言を基にまとめました。
ワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒に考えな
がら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝えしていきます。

ワークショップ「足利市市民会館を考える市民ワークショップ」の様子（左から右へ）

今回のワークショップは「足利市、足利市民会館及び市民プラザの
じまん・ふまんを考えよう」のテーマについて考えようという、話し
合いの場であり、皆さんのご意見が、民意の反映に繋がりました。
今回のワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

【後編】市民会館の「足利市」では、市民会館の
じまん・ふまんを考えようという、話し合いの場であり、皆さん
のご意見が、民意の反映に繋がりました。今回のワークショップは、
話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒
に考えながら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝え
していきます。

【足利市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

【足利市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

豊岡市市民会館を考える
市民ワークショップ

とんでるね 住みたいね
いい街トヨオカ♪新聞

「やってみよう！ 足利市市民会館のイベントはこれだ！」

【前編】足利市市民会館再建協議会が主催し、2022年3月3日（日）第1回「足利市民会館
をどう考える市民ワークショップ」を豊岡市立市民会館にて開催しました。出席者から多くの意見が、民
意の反映に繋がりました。今回は、会場に用意したアンケート、会場での発言を基にまとめました。
ワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒に考えな
がら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝えしていきます。

ワークショップ「足利市市民会館を考える市民ワークショップ」の様子（左から右へ）

今回のワークショップは「足利市、足利市民会館及び市民プラザの
じまん・ふまんを考えよう」のテーマについて考えようという、話し
合いの場であり、皆さんのご意見が、民意の反映に繋がりました。
今回のワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

【後編】市民会館の「足利市」では、市民会館の
じまん・ふまんを考えようという、話し合いの場であり、皆さん
のご意見が、民意の反映に繋がりました。今回のワークショップは、
話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒
に考えながら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝え
していきます。

【足利市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

【足利市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

文化会館にはこんな部屋、機能が欲しい！

いいら！！

2月 2019年（平成31年）
11月20日

静岡市市民文化センター

静岡市市民文化センター
文化会館にはこんな部屋、機能が欲しい！

【前編】静岡市市民文化センターが主催し、2019年11月20日（水）第1回「文化会館にはこんな部屋、機能が欲しい！」を開催しました。出席者から多くの意見が、民意の反映に繋がりました。今回は、会場に用意したアンケート、会場での発言を基にまとめました。ワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝えしていきます。

ワークショップ「文化会館にはこんな部屋、機能が欲しい！」の様子（左から右へ）

今回のワークショップは「文化会館にはこんな部屋、機能が欲しい！」のテーマについて考えようという、話し合いの場であり、皆さんのご意見が、民意の反映に繋がりました。今回のワークショップは、話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝えしていきます。

【後編】文化会館の「静岡市」では、文化会館の
じまん・ふまんを考えようという、話し合いの場であり、皆さん
のご意見が、民意の反映に繋がりました。今回のワークショップは、
話し合いの場を準備・提供等積極的に行なっており、皆さんと一緒
に考えながら、ご意見がいくつも内容となりました。本誌にてお伝え
していきます。

【静岡市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。

【静岡市】では、話し合いの場を準備・提供等積極的に行な
っており、皆さんと一緒に考えながら、ご意見がいくつも内容とな
りました。本誌にてお伝えしていきます。